

報道関係各位

2019年7月22日
リーズンホワイ株式会社
代表取締役 塩飽哲生

全国約 25,000 名の整形外科医による手術治療のビッグデータを構築 日本整形外科学会の症例登録レジストリー「JOANR」運用開始

～整形外科手術の症例データ収集を支え、医療の発展に貢献します～

「医療×IT で全人類の寿命を 1 秒伸ばす」をビジョンとするリーズンホワイ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：塩飽哲生、以下「リーズンホワイ」）は、公益社団法人日本整形外科学会（東京都文京区、理事長：松本守雄、以下「日整会」）より委託を受け、「日本整形外科学会症例レジストリー（Japanese Orthopaedic Association National Registry（以下 JOANR））」を開発し、2020 年 4 月からの本格運用を目指し、試験運用を開始しております。

リーズンホワイは、安定した運用環境を提供すると共に継続的な JOANR の改善活動に参画。効果的・効率的なデータ収集を支援することで、日本の医療の発展に貢献いたします。

1. JOANR の概要

運動器疾患の手術件数は年間 120 万件を超えており、高齢化社会の影響を受けて年々増加の一途を辿っています。しかしながら、特定の手術（人工関節置換術や関節鏡視下手術など）に関するレジストリーは存在するものの、全国規模の包括的なレジストリーが存在しないため、その全容は明らかではありません。

そこで約 25,000 名の整形外科医を会員とする日整会では、運動器疾患への手術治療に関するビッグデータに基づいたエビデンス構築を目的に、大規模運動器疾患レジストリーシステムである JOANR を構築しました。

JOANR に登録された医療情報を分析することによって医療の質の向上を図り、国民に対する良質な医療の提供・適正な医療レベルの維持・医療経済の最適化を目指します。

収集されたデータは、主に以下のような用途で利活用されます。

【予定されているデータ利活用の用途】

- ・手術治療の効果や安全性の評価
- ・治療を行う医療機関の特徴の分析
- ・特定の手術の予後情報

- ・専門医の認定
- ・診療報酬算定に必要な基礎資料
- ・その他

データの利活用ができるのは原則的に日整会会員に限られますが、医学的・人道的な観点から、あるいは医療の進歩や安全性向上を目的とした医療機器の開発や改良のために、十分な審査と個人情報の適切な処理を行った上で、非会員にもその情報を提供することがあります。

2. 関係者情報

【株式会社リーズンホワイについて】

代表者 : 代表取締役社長 塩飽哲生
本社所在地 : 東京都港区虎ノ門五丁目11番1号 オランダヒルズ森タワーRoP 1201
設立 : 2011年7月
HP : <https://www.reasonwhy.jp/>
業務内容 : 医療 IT サービス、病院・医療関連企業のコンサルティング

【公益社団法人 日本整形外科学会について】

代表者 : 理事長 松本守雄
事務局所在地 : 東京都文京区本郷二丁目40番8号
設立 : 1926年4月
HP : <https://www.joa.or.jp/index.html>
事業内容 : 学術集会の開催、学会誌・学術図書の発行、研究の奨励および調査の実施、専門医の認定等

【お問い合わせ先】

- ・日本整形外科学会 事務局
TEL : 03-3816-3671
- ・リーズンホワイ株式会社 経営管理部
TEL : 03-5530-8297